

2. e-Learning 科目の科目学修到達目標並びに課題(5月31日〆切)

病態栄養管理

No	テーマ	学修到達目標	内容	課題
第1講	消化器疾患の概要 胃炎の病態及び食事療法	<ul style="list-style-type: none"> 消化器の解剖を説明できる。 急性胃炎と慢性胃炎が説明できる。 	<ul style="list-style-type: none"> 消化器の復習 胃の働き 急性胃炎の分類と症状 慢性胃炎の分類と症状及び食事療法 食品の胃内停滞時間 	<p>以下について説明しなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 口から肛門までの消化器 急性単純性胃炎の原因 急性胃炎の症状 慢性胃炎の食事療法
第2講	消化性潰瘍の病態及び食事療法	<ul style="list-style-type: none"> 胃・十二指腸潰瘍の原因が説明できる。 胃・十二指腸潰瘍の食事療法が説明できる。 	<ul style="list-style-type: none"> 胃・十二指腸潰瘍の原因 胃・十二指腸潰瘍の治療原則 胃・十二指腸潰瘍の食事療法 	<p>以下について説明しなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 胃・十二指腸潰瘍の原因と症状 胃潰瘍の食事療法の目的と原則 胃潰瘍の食事療法の注意点
第3講	胃がんの病態及び食事療法	<ul style="list-style-type: none"> 胃がんの術前の注意点を説明できる。 胃切除術後の合併症を説明できる。 	<ul style="list-style-type: none"> 胃がんの病態と治療 胃切除による弊害 胃切除の術前管理と術後の合併症 	<p>以下について説明しなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 胃がんの症状 がんの治療原則 胃がんの術前管理 胃切除術後の合併症
第4講	胃切除術後の栄養管理 大腸がん切除後の栄養管理	<ul style="list-style-type: none"> ダンピング症候群の予防を説明できる。 胃切除術後の食事療法を説明できる。 大腸がん切除後の食事の注意点を説明できる。 	<ul style="list-style-type: none"> 早期ダンピング症候群 後期ダンピング症候群 ダンピング症候群予防のための食事療法 胃切除術後の食事基準 胃切除術後に摂るべきビタミンとミネラル 	<p>以下について説明しなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 胃切除術後の食事基準 ダンピング症候群と貧血の予防 大腸がんの特徴 人工肛門増設後の食事の注意点

			<ul style="list-style-type: none"> ・大腸がんの特徴 ・大腸がん切除後の栄養管理（人工肛門の管理） 	
第5講	炎症性腸疾患（クローン病）	<ul style="list-style-type: none"> ・炎症性腸疾患の定義を説明できる。 ・クローン病の特徴と症状を踏まえ、その治療及び食事療法を説明できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・炎症性腸疾患（指定難病） ・クローン病の特徴 ・クローン病の薬物療法 ・クローン病の食事療法（食事基準、n-3/n-6、食物繊維） 	<p>以下について説明しなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.炎症性腸疾患とは 2.クローン病の特徴と症状 3.クローン病治療で用いる経腸栄養剤の特徴 4.n-3/n-6 及びそれぞれの脂肪酸の特徴とそれらを多く含む食品 5. クローン病の食事基準及び食事療法の注意点
第6講	炎症性腸疾患（潰瘍性大腸炎） 過敏性腸症候群	<ul style="list-style-type: none"> ・潰瘍性大腸炎の特徴、薬物療法、食事療法を説明できる。 ・過敏性腸症候群の症状とその症状に合わせた食事療法を説明できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・潰瘍性大腸炎の特徴 ・潰瘍性大腸炎の薬物療法と栄養素との相互作用 ・潰瘍性大腸炎の食事療法（食事基準、n-3/n-6、食物繊維） ・過敏性腸症候群の原因と症状 ・クローン病の症例演習 	<p>以下について説明しなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.潰瘍性大腸炎の特徴 2.潰瘍性大腸炎の食事基準 3.潰瘍性大腸炎の食事療法の注意点 4.薬剤（サアゾスルファピリジン）により欠乏する栄養素と症状
第7講	肝臓の働きと障害	<ul style="list-style-type: none"> ・肝臓の働きを説明できる。 ・肝機能が低下した場合に起こる障害を説明できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・肝臓の働き ・肝機能が低下した場合に起こる障害 	<p>中間テスト実施</p> <p>以下について説明しなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.肝臓の働き

				2.肝機能が低下した場合に起こる障害
第8講	肝炎の病態と食事療法	<ul style="list-style-type: none"> ・ウイルス性肝炎の種類、感染経路、症状を説明できる。 ・慢性肝炎の原因と症状、食事療法を説明できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・肝炎の分類 ・ウイルス性肝炎の感染経路と症状 ・慢性肝炎の原因と症状及び食事療法 	<p>以下について説明しなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.ウイルス性肝炎の分類と感染経路及び特徴、 2.慢性肝炎の定義及び特徴 3.慢性肝炎の食事療法（食事基準含む）
第9講	肝硬変の病態	<ul style="list-style-type: none"> ・肝硬変になる原因と病態及び合併症が起こるメカニズムを説明できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・肝硬変の原因と病態 ・肝硬変に特徴的な合併症 <ul style="list-style-type: none"> ・門脈圧亢進 ・食道静脈瘤 ・腹水 ・プロトロンビン時間の延長 ・肝性脳症（羽ばたき振戦） ・男性の女体化 ・黄疸 ・手掌紅斑 ・クモ状血管腫 ・腹壁静脈の怒張 	<p>以下について説明しなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.肝硬変の原因 2.肝硬変の病態と合併症及びそのメカニズム 3.間接ビリルビンと直接ビリルビン（黄疸）
第10講	肝硬変の病態	<ul style="list-style-type: none"> ・肝硬変の病期分類を説明できる。 ・肝硬変により生じる合併症を説明できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・肝硬変の病期分類 ・アミノ酸インバランス ・肝硬変の薬物療法 ・肝硬変の食事基準 ・合併症がある場合の食事療法の注意点 	<p>以下について説明しなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.検査所見に基づいた病期分類 2.アミノ酸インバランス 3.肝硬変の食事基準 4.LES（Late Evening Snack）の有用性

				5.食道静脈瘤を合併する場合の食事の注意点
第11講	肝硬変患者の症例演習	<ul style="list-style-type: none"> ・症例の栄養状態を判定できる。 ・症例から問題点を抽出できる。 ・症例の必要栄養量を算出できる。 ・合併症に配慮した食事療法（食事量、食事の摂り方）の立案ができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・症例演習 <ul style="list-style-type: none"> ・検査所見の読み取り方 ・栄養状態の判定 ・問題点の抽出 ・必要栄養量の算出 ・食事療法の注意点 ・食道静脈瘤破裂予防 	<p>症例について説明しなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.問題点 2.必要栄養量 3.食事療法の注意点
第12講	胆石症の病態と食事療法 膵炎の病態と食事療法	<ul style="list-style-type: none"> ・胆石症の原因と症状から食事療法を説明できる。 ・膵炎の病態と原因から食事療法を説明できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・胆石の種類と胆石症の原因 ・胆石症の症状 ・胆石症の治療方法 ・胆石症の食事療法（食事基準） ・急性膵炎の原因と症状 ・慢性膵炎の病態と原因 ・慢性膵炎の食事療法 	<p>以下について説明しなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.胆石の種類と胆石症の原因及び症状 2.胆石症が閉経後の女性に多い理由 3.急性膵炎の原因と症状 4.慢性膵炎の原因及び病期分類 5.慢性膵炎の合併症 6.急性膵炎、慢性膵炎の食事基準と注意点
第13講	慢性閉塞性肺疾患の病態	<ul style="list-style-type: none"> ・慢性閉塞性肺疾患の病態と原因、症状を説明できる。 ・慢性閉塞性肺疾患の合併症を説明できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・慢性閉塞性肺疾患の病態と原因及び症状 ・慢性閉塞性肺疾患の診断 ・慢性閉塞性肺疾患の合併症 ・慢性閉塞性肺疾患の治療 	<p>以下について説明しなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.慢性閉塞性肺疾患のメカニズム、原因、症状 2.1 秒率 3.慢性閉塞性肺疾患の合併症 4.慢性閉塞性肺疾患の治療ポイント

第14講	慢性閉塞性肺疾患の栄養評価	<ul style="list-style-type: none"> ・慢性閉塞性肺疾患の栄養評価の方法を説明できる。 ・呼吸性アシドーシスのメカニズム及び原因を説明できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・慢性閉塞性肺疾患の栄養評価 ・呼吸性アシドーシス 	<p>以下について説明しなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.慢性閉塞性肺疾患の栄養評価 (LBM、RTP 含む) 2.呼吸性アシドーシスの原因
第15講	慢性閉塞性肺疾患の食事療法	<ul style="list-style-type: none"> ・慢性閉塞性肺疾患の食事療法を説明できる。 ・慢性閉塞性肺疾患患者が陥りやすい栄養障害を説明できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・慢性閉塞性肺疾患の食事療法の注意点 ・呼吸商に配慮した食事療法 ・慢性閉塞性肺疾患患者が陥りやすい栄養障害 	<p>以下について説明しなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.慢性閉塞性肺疾患の食事療法のポイント 2.慢性閉塞性肺疾患で脂質摂取量を多くする理由 3.呼吸商と食事療法の関係 4.慢性閉塞性肺疾患患者がn-3系多価不飽和脂肪酸, CoQ10 を摂取するとよい理由 5.慢性閉塞性肺疾患患者が食事をするときに必要な配慮